



ROSE

文化情報誌
ロゼ

2007 SPRING Vol.59

ROSE THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSE

カルタハカタル

潤井川からたの小径から

INTERVIEW

池内 淳子

特集1 粋な大人時間

ブラハ国立歌劇場 オペラ「椿姫」

EVENT CALENDAR 2007

特集2 粋な大人時間

May コンサートスペシャル「華」

～Mayコンサートのあゆみ～

芸術委員リレーエッセイ

ロゼシアター施設紹介

Flash Back

INFORMATION FROM ROSE THEATRE



ひさかたの光のどけき春の日に
しづ心なく花の散るらむ 紀友則

(訳) 陽光柔らかに、のどかな春の日だというのに、
なぜそんなに慌しく桜は散ってしまうのだろう

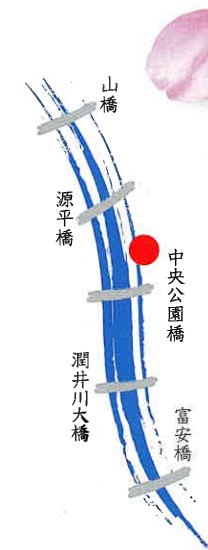


花といえば桜。平安の歌人もまた、咲く花に春をことほぎ、桜吹雪に酔いしれました。古来より親しまれてきたまぎに日本の花です。

実は平安より前の奈良時代では、花といえば梅でした。大陸文化の影響を強く受けていた奈良では、梅は中国渡来の花として人気を博していたようです。しかし京都に都が遷ると、貴族は梅より桜を好むようになります。庭に桜を植えるのが流行り、花見も行われるようになりました。次第に人々の生活や風土に浸透していったのです。

また時代とともに品種も増えていきます。自然交雑に加え、移植や改良が繰り返され、江戸後期には栽培品種が飛躍的に増加しました。ソメイヨシノが誕生したものこの頃です。今ではその数、三〇四〇種とも。桜千年の営みは、自然と人間が育んだ「美と技」の歴史といえるかもしれません。

友則が舞い散る花に詠嘆した「春の日」はあまりに遠い昔ですが、そのDNAは遙か時を超え、今も確かに受け継がれています。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、道行く人々を楽しませています。



紀友則(きのともりの)
生没年未詳。平安時代の歌人。
従兄弟にあたる紀貫之らとともに
「古今和歌集」を編纂したことも知られる。

Contents

- **カルタハカタル**
潤井川かるたの小径から 1
- **INTERVIEW**
池内淳子
「ドキドキ、ワクワクは必要ですね。」 2
- **特集1 粋な大人時間**
ブラハ国立歌劇場
オペラ「椿姫」 5
- **EVENT CALENDAR 2007**
(平成19年度公演情報)
情報先取り! 魅力あるイベント満載! 7
- **特集2 粋な大人時間**
Mayコンサートスペシャル「華」
～Mayコンサートのあゆみ～ 9
- **芸術委員リレーエッセイ**
富士市の市民ミュージカル 11
- **ロゼシアター施設紹介**
チケットセンター
お色直し 12
- **Flash Back**
■ロゼシアター主催(共催)事業
2006年12月～2007年2月 13
- **INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE**
◆ロゼシアターオリジナルグッズ
◆「ステキな世界」市民参加レポート
◆レストラン「ロゼ」ケーキバイキング情報
◆プレゼントクイズ
編集後記 14

Interview
Junko Ikeuchi

池内淳子

いけうちじゅんこ

平成9年の「白足袋の女」以来、2回目の登場となる池内淳子さん。
6月9日(土)公演の怪談「牡丹燈籠」は、杉村春子さんのために書き下ろされた作品で、
文学座で上演したお芝居です。
今回、初役で三役(お米・お峰・夫人)に挑む池内淳子さんに、
三役への意気込みや見所などのお話を伺いました。



ドキドキ、ワクワクは必要ですね。



◆演じるときに、ご自身本来のパーソナリティを役に投影されているんですか。
本読みの時は、普通に、そこからどういう風にしたらいいか皆さんと考え、極力台詞でも早過ぎないように気をつけます。お客様に届く前に次の台詞を言ってしまうたら何なりません。

◆時代物で着物を着るときに気をつけていることはありますか。
着物の胸元の合わせ方でしようか。ピシッとしなくて、わりとごくり着たりします。背丈に合わせて袖丈も短くしていたんですが、時代物は袂がたつぷりなので、短いくとも量と合いませんね。

◆新しい役に取り組む時、生みの苦しみとかあると思いますが、人によつては、それが楽しいと言う方もいますし、苦しくて大変という方もいらっしゃると思いますがいかがでしょうか。
後者のほうですね。今、ワクワクがなくなってきたんですが、ドキドキ、ワクワクは必要ですね。ドキドキとワクワクは、体いい事ないですけど、気持ちいいものだと思います。こういうチャンスを与えられたという事は、運がよかったな、ありがたいなと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。

私欲張りなのね。新作も再演も両方なんです。新作は再演を目標にしています。こういうチャンスは無駄にしないで、再演して少しづつ、紙重でもいいからいい作品に仕上げたいです。今すぐ杉村先生のようになんて、とんでもない、そんな事は間違っても思っていないけれど、こういう機会を与えていただいただけでも有難いと思います。そして、大きな病気も事故も怪我もなく健康でいられたことが、ひとつの財産になっています。両親に感謝するとともに、周りの家族はじめ、日常支えてくれている方に感謝しています。そして、やはり一番大きいのはお客様に観劇していただくことです。いろいろなお芝居がある中で、取材にお越しいただき記事にさせていただける事も非常に励みになります。

◆最後に、六月九日の公演を楽しみにしているファンの方へメッセージをお願いします。
今回の作品、「牡丹燈籠」は杉村春子先生の為に書き下ろしされ、文学座で上演されたお芝居です。お米、お峰、夫人の三役を杉村先生が演じられると言うことで話題になった作品で、今回私にとりまして初役で三役という大変な挑戦です。お芝居の面白さはもちろんのこと、早変わりやとてもテンポのある夫婦の会話など見どころがたくさんございますので存分にお楽しみ頂けると幸いです。杉村先生が演じられた大役を演じられる喜びを感じながらお稽古に励み、劇場へお越しいただきましたお客様にお楽しみいただけますよう共演者、スタッフ一同努めてまいります。

ロゼシアターでお逢いできる日を心よりお待ちしております。
取材文／飯野之也 撮影／廣瀬貴礼

◆今年はお芝居のお仕事が多く、6/7割占めていらっしゃいますね。
うまく配分できないもんですね。本当に偶然です。舞台は、テレビ・映画のお仕事とは似て非なるものです。最初、演出家の先生に「お峰さんだけでいいでしょうかね。」とお伺いしましたところ「いえいえ、三役お願いします。」といわれました。先生の作品は、抱腹絶倒して拝見しておりまして、まさか私がやることになるとは、これも何かのご縁でしょうかね。

◆今回の三役ということですが、意気込みをお願いします。
衣装の早変わりもありますし、見所が満載です。お峰の役どころを考えると、四役のつもりであります。代々繋がつきたもの、

のは、真似から入ると申しますが、これは仕方がないと思います。それで少しずつ回数を重ねていくうちに、体の中に染み込んできたり、自分なりの考えがあると思うんですけれども、今は、そんな大それたことを考えずに、作品を損ねないように皆さんと作り上げていきたいと思っています。

◆「怪談」ということで怖いイメージがありますが、
「怪談」と銘打っていますが、ホラーというよりも人間くさいドラマといった感じですね。そんなに陰気くさくないですね。男女の関係が生々しいものがありますが、お峰さんの可愛らしさを出せればと思います。思いがけない仕掛けもご覧いただけるので、楽しんでいただければと思います。

「怪談」と銘打っていますが、ホラーというよりも人間くさいドラマといった感じですね。そんなに陰気くさくないですね。男女の関係が生々しいものがありますが、お峰さんの可愛らしさを出せればと思います。思いがけない仕掛けもご覧いただけるので、楽しんでいただければと思います。

思いがけない仕掛けも

ご覧いただけるので、

楽しんでいただければと思います。

辛
い
家
子

公演情報



怪談
牡丹燈籠

■2007年6月9日(土)

昼の部／開場 12:30 開演 13:00

夜の部／開場 17:00 開演 17:30

■富士市文化会館 ロゼシアター 中ホール

■入場料(全席指定)

1階席 5,000円 2階席 4,000円

■お問い合わせ ロゼ・チケットセンター 0545-60-2500

主催／(財)富士市文化振興財団



来日実績7回! 日本の聴衆を魅了してきた、名門歌劇場

プラハ国立歌劇場

オペラ「椿姫」

L a T r a v i a t a

ヴェルディ作曲

上演時間/約2時間40分(休憩2回)
原語上演・字幕付き



今回の演出の特徴

演出は、フランス出身のアルノー・ベルナール。ニコラス・ジョエルのアシスタントとしてキャリアをスタートし、その後、アレナ・ディ・ヴェローナ、フエニーチェ歌劇場、ナポリ・サンカルロ劇場、シカゴ・リリック・オペラなど重要な歌劇場の演出を手がけてきました。

そして、舞台美術デザインと衣裳デザインにはそれぞれイタリア人を指名、白黒のモノトーンを基調としながら、非常に洗練された見栄えのあるステージが実現しました。物語の舞台がパリなだけに、ツボを押さえたフランス人による演出にご期待下さい。

【あらすじ】

十九世紀半ばのパリ。社交界の花形の存在である高級娼婦のヴィオレッタは、その放蕩生活のため肺を病んでいる。ある晩、ヴィオレッタは自邸でのパーティに出席していたフランス片田舎出身の貴族子弟アルフレードから愛の告白を受け、あまりの純粋さに心を打たれ、真面目な交際を始める。郊外の別荘で愛を確かめながらヴィオレッタは療養に努めていたが、アルフレードの父ジェルモンから、「自分の娘の縁談が破談になりそうなので息子と別れて欲しい」と請われて身を引く。アルフレードはそうとは知らずに、突然心変わりしたように振舞うヴィオレッタを激しく責め、二人はお互いに深く傷つき、そして別れる。時が経ち、肺病のため死期が迫ったヴィオレッタの元に、父ジェルモンからすべての経緯を聞かされたアルフレードが戻ってくる。一瞬の幸せの後に永遠の別れが訪れる。



イタリア・オペラ中、随一の人気演出
パリの社交界を舞台とする純愛のドラマとして、イタリア・オペラ中、人気トップの座を占める「椿姫」。というのも、このオペラが、音楽、美術、ストーリーの三拍子が揃った名作だからです。まず「音楽」、あまりに有名な「乾杯の歌」をはじめ、三人の主役が披露するメロデーはそれぞれに情熱的で、甘美!そして「美術」、華やかな社交パーティを舞台上に再現する衣裳と舞台セットは豪華で見ごたえ十分!最後に「ストーリー」、悲恋の物語がきめ細かく描き込まれていて、幕切れでは目頭が熱くなること間違いなし!このオペラ「椿姫」、オラファンは何度も観に行くほどの名作ですが、初めて見るオペラとしても絶好の演目なのです。



創設百二十年、伝統と栄光の歌劇場、プラハ国立歌劇場

一八八七年に創設されたチエコ随一のオペラ座。当時プラハに在住したドイツ人達が資金を拠出し、原語上演を行う世界水準の本格劇場としてオープンされました。彼らは豊富な資金力により、マラー、セル、クライバー、クレンペラーといった音楽史上に名を残す巨匠指揮者を招聘するなど、当初から高い水準の公演を実現しました。「一九九六年の初来日以来「魔笛」「こうもり」「トスカ」「アイーダ」といった定番演目で好評を博していますが、きめ細かな演出、効果的な装飾・衣裳など、すみずみまで神経の行き届いた上演には、チエコという国の持つ豊かな音楽伝統をまざまざと見てとることができます。



●公演情報

- 公演日/平成19年11月9日(金)開場18:00 開演18:30
- 会場/ロゼシアター大ホール
- 入場料/(全席指定・税込み)S席:13,000円 A席:11,000円 B席:9,000円 学生:5,000円
- 発売日/ロゼ会員:7月7日(土)9:00~
一般:7月8日(日)9:00~



11 NOVEMBER

11/9 金曜日 **ブラハ国立歌劇場 ヴェルディ作曲 オペラ「椿姫」**
 バリの華やかな社交界を舞台とする純愛ドラマとして、
 多くの人に愛されているオペラ「椿姫」。
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) 未定
 S席/13,000円 A席/11,000円
 B席/9,000円 学生/5,000円
 チケット発売日/ロゼ会員 7月7日(土)9:00~
 一般 7月8日(日)9:00~



12 DECEMBER

12/1 土曜日 **伊勢正三プロデュース ロゼフォークプラザ2007**
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) 未定
 チケット発売日/ロゼ会員 8月25日(土)9:00~
 一般 8月26日(日)9:00~

12/15 土曜日 **村治佳織クリスマスコンサート**
 中ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) 均一/5,000円
 チケット発売日/ロゼ会員 9月22日(土)9:00~(会員割引なし)
 一般 9月23日(日)9:00~



1 JANUARY

1/20 日曜日 **メラニー・ホリディが贈るウィーンのニューイヤーコンサート**
メラニー・ホリディ&ウィーン・シェンブルン・オーケストラ
 大ホール 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席指定) S席/4,000円 A席/3,000円 学生/1,500円
 チケット発売日/ロゼ会員 10月20日(土)9:00~
 一般 10月21日(日)9:00~

1/25 金曜日 **ジャズ講座(2回シリーズ)**
 気軽に聴けて楽しく学べるJAZZ入門講座
 小ホール 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) 一般/3,000円 2回セット券/5,000円
 チケット発売日/ロゼ会員 10月27日(土)9:00~
 一般 10月28日(日)9:00~

2 FEBRUARY

2/23 土曜日 **布施 明 コンサート**
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) 一般/5,500円
 チケット発売日/ロゼ会員 10月13日(土)9:00~
 一般 10月14日(日)9:00~



3 MARCH

3/1 土曜日 **ロゼシアター公募展 新進アーティスト作品展**
—Art Generation 2008— 未来を切り開く若手作家たちの情熱を感じてください。
 一般の部/高校生生の部 前回に引き続き、「高校生生の部」も公募します。
3/9 日曜日 展示室 10:00~19:00 入場無料 (最終日17:00まで)

3/14 金曜日 **ジャズ講座(2回シリーズ)**
 気軽に聴けて楽しく学べるJAZZ入門講座
 小ホール 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) 一般/3,000円 2回セット券/5,000円
 チケット発売日/ロゼ会員 10月27日(土)9:00~
 一般 10月28日(日)9:00~

ふじ寄席(3月開催予定)企画調整中

※平成19年3月15日現在の情報です。
 公演の日時・内容等が変更になる場合がございます。
 ※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧ください。
 ※表示価格は全て消費税が含まれております。

8 AUGUST

8/2 木曜日 **ロゼこどもサマーフェスティバル**
ロゼこどもコンサート 協力: 富士クラシック協会
 0歳のこどもでも入場OK! すぐきな音 楽をお届けします。
 中ホール 1回目 開場/10:30 開演/11:00 2回目 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席自由) 均一/500円 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 5月11日(金)

8/3 金曜日 **ロゼ・ピアノコンクール** **10周年記念コンサート**
 中ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席自由) 均一/1,000円 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 6月1日(金)(会員割引なし)

8/2 木曜日 **ロゼこどもサマーフェスティバル**
~創作紙人形~多賀紙人形 展(ワークショップ付) 協力: 多賀紙人形
 4F 和室 開場/10:00 閉場/18:00
 入場無料

8/10 金曜日 **ロゼこどもサマーフェスティバル**
ロゼ・トレインフェスタ2007

8/17 金曜日 **ロゼこどもサマーフェスティバル**
ロゼシアター ホール探検 隊2007

8/19 日曜日 **ロゼこどもサマーフェスティバル**
体操のおにいさん 佐藤弘道 コンサート
HIROMICHI23 たっち!タッチ!Tou ch! LIVE 2007
 大ホール 1回目 開場/10:30 開演/11:00 2回目 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席指定) 均一/2,300円 (2歳以上有料)
 チケット発売日/ロゼ会員 5月12日(土)10:00~(電話受付のみ)
 一般 5月13日(日)10:00~(電話受付のみ)

8/30 木曜日 **葉加瀬太郎CONCERT TOUR 2007**
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) 均一/6,500円
 チケット発売日/ロゼ会員 6月9日(土)10:00~(電話受付のみ)
 一般 6月10日(日)10:00~(電話受付のみ)





9 SEPTEMBER

9/15 土曜日 **ロゼPresents 第17回 星空のコンサート**
 富士中央公園野外ステージ 開場/18:30 開演/19:00 ●要整理券

9/24 月曜日(祝) **羽田健太郎の ゆかいにベートーヴェン**
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) 一般/4,000円 学生/1,000円
 チケット発売日/ロゼ会員 5月26日(土)9:00~
 一般 5月27日(日)9:00~

9/30 日曜日 **デーモン小暮の邦楽維新 C ollaboration 富士・居待の月**
 出演:デーモン小暮閣下(朗読・歌唱)・外山香(箏)
 沢井比河流(箏)・三橋貴風(尺八)ほか
 中ホール 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席指定) 1階席/6,000円 2階席/5,500円
 チケット発売日/ロゼ会員 6月2日(土)9:00~
 一般 6月3日(日)9:00~




10 OCTOBER

10/3 水曜日 **ふじ少年少女芸術劇場小学校学 校コンサート**
 演奏:鬼太鼓座
 小学校体育館

10/26 金曜日 **平成19年度松竹特別公演 ピーターVS池畑慎之介**
 ピーターこと池畑慎之介による「お芝居」と「レビューショー」の豪華二本立て!
 出演:池畑慎之介(ピーター)・勝野 洋 国広富之・英太郎・新田純一ほか
 中ホール 1回目 開場/12:30 開演/13:00 2回目 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席指定) 1階席/6,000円 2階席/5,500円
 チケット発売日/ロゼ会員 6月16日(土)9:00~
 一般 6月17日(日)9:00~

10/28 日曜日 **鬼太鼓座公演**
ZA ONDEKOZA LIVE TO UR 2007-2008
「Sunrise一風の大地より」
 大ホール 開場/15:30 開演/16:00
 ●入場料(全席自由) 一般/4,000円 学生(3歳以上)2,000円
 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 6月30日(土)9:00~




5 MAY

5/26 土曜日 **クミコ デビュー25周年記念アルバム**
“「十年」~70年代の歌たち” 発売記念コンサート
 中ホール 開場/17:30 開演/18:00
 ●入場料(全席指定) 均一/5,000円
 チケット好評発売中

5/27 日曜日 **2007 MAYコンサート**
 小ホール 開場/13:30 開演/14:00
 ●入場料(全席自由) 均一/1,000円
 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 4月20日(金)9:00~



6 JUNE

6/4 月曜日 **エル・タンゴ2007 タンゴの巨人**
オスバルド・ベリンジェリ楽団コンサート
 中ホール 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) 均一/4,000円
 チケット好評発売中

6/9 土曜日 **平成19年度松竹特別公演**
怪談 牡丹燈籠
 出演:池内淳子・前田吟・坂口良子・川野太郎 ほか
 中ホール 星の部 開場/12:30 開演/13:00 夜の部 開場/17:00 開演/17:30
 ●入場料(全席指定) 1階席/5,000円 2階席/4,000円
 チケット好評発売中




7 JULY

7/4 水曜日 **東宝ミュージカル特別公演**
「マイ・フェア・レディ」
 出演:大地真央・石井一孝・上條恒彦・羽場裕一・浦井健治 ほか
 大ホール
 星の部 開場/12:30 開演/13:00
 夜の部 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) S席/11,000円 A席/9,000円 B席/7,000円
 チケット発売日/ロゼ会員 4月21日(土)10:00~
 一般 4月22日(日)10:00~
 (会員割引なし・電話受付のみ)

7/9 月曜日 **新日本フィルハーモニー交響楽団コンサート**
 指揮:十東尚宏 ピアノ:佐山雅弘
 大ホール 開場/18:30 開演/19:00
 ●入場料(全席指定) S席/5,000円 A席/4,000円 学生/2,000円
 チケット好評発売中

7/10 火曜日 **ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート**
 演奏:新日本フィルハーモニー交響楽団
 大ホール

7/12 木曜日 **ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート**
 演奏:静岡交響楽団
 大ホール

7/16 月曜日 **松竹大歌舞伎**
 出演:市川右近・市川笑也・市川猿弥・市川笑三郎
 市川春猿・市川段治郎・市川門之助 ほか
 中ホール
 1回目 開場/12:30 開演/13:00 2回目 開場/16:30 開演/17:00
 ●入場料(全席指定) 1階席/7,500円 2階席/6,500円 学生/3,000円
 チケット好評発売中



歌舞伎にふれよう! 「松竹大歌舞伎公演」のチケットをお買い求めのお客様に、
6月予定 中ホール (要整理券) 歌舞伎をわかりやすく鑑賞するためのレクチャー公演を開催します。

7/18 水曜日 **劇団四季ミュージカル「夢から醒めた夢」**
 大ホール 開場/18:00 開演/18:30
 ●入場料(全席指定) S席/9,450円 A席/7,350円 B席/5,250円 C席/3,150円
 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 5月19日(土)10:00~ (会員割引なし・電話受付のみ)

7/28 土曜日 **ロゼこどもサマーフェスティバル サマーミュージカルスクールVol.6**
「我楽託屋物語Ⅲ(がらくたやものがたり)」~ほんの少しの勇気をもって~
 中ホール 1回目 開場/10:30 開演/11:00 2回目 開場/14:30 開演/15:00
 ●入場料(全席自由) 1,000円
 チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 6月8日(金)9:00~

MAYコンサートのあゆみ



～文化会館オープニングイベント～
**新人演奏家と
 子どもたちのコンサート**
 ●平成4年6月6日(土)
 ●富士文化センター 大ホール
 ●出演者/10名



ロゼシアターオープニング・イベント
‘93MAYコンサート
 ●平成5年5月15日(土)
 ●富士文化センター 大ホール
 ●出演者/18名



‘94MAYコンサート
 ●平成6年5月29日(日)
 ●ロゼシアター 中ホール
 ●出演者/7名



‘95MAYコンサート
 ●平成7年5月28日(日)
 ●ロゼシアター 中ホール
 ●出演者/12名



‘96MAYコンサート
 ●平成8年5月26日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/11名



‘97MAYコンサート
 ●平成9年5月18日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/9名



‘98MAYコンサート
 ●平成10年5月31日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/7名



**ロゼシアター開館5周年記念
 MAYコンサート
 スペシャル**
 ●平成11年3月13日(土)・14日(日)
 ●ロゼシアター 中ホール
 ●出演者/18組 46名



‘99MAYコンサート
 ●平成11年5月30日(日)
 ●ロゼシアター 中ホール
 ●出演者/9名



2000MAYコンサート
 ●平成12年5月28日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/10名



2001MAYコンサート
 ●平成13年5月20日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/10名



2002MAYコンサート
 ●平成14年5月26日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/8名



2003MAYコンサート
 ●平成15年5月25日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/7名



**ロゼシアター開館10周年記念
 MAYコンサート
 スペシャル「華」**
 ●平成16年3月6日(土)・7日(日)
 ●ロゼシアター 中ホール
 ●出演者/24組 45名



2004MAYコンサート
 ●平成16年5月30日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/8名



2005MAYコンサート
 ●平成17年5月29日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/8名



2006MAYコンサート
 ●平成18年5月28日(日)
 ●ロゼシアター 小ホール
 ●出演者/9名



**富士市制40周年記念
 MAYコンサート
 スペシャル「華」**
 ●平成19年2月24日(土)・25日(日)
 ●ロゼシアター 中ホール
 ●出演者/25組 40名



**公演
 情報**
**2007MAYコンサート
 平成19年5月27日(日)**

●会場/ロゼシアター 小ホール
 ●入場料/1,000円(全席自由)
 ●チケット発売日/ロゼ会員・一般共通 4月20日(金)
 ●出演者/6名



ロゼシアター オリジナルコンサート
MAYコンサートスペシャル「華」
 2007.2.24・25
 SAT 開演18:30
 SUN 開演14:00

「MAYコンサート」の「MAY」とは、文字通り「5月」という意味と「芽生え」つまり、これから芽が出て素晴らしい華になっていくように...と願い名づけられました。富士市出身の新人音楽家たちによるフレッシュなコンサートとして、市民の間ではお馴染み。「MAYコンサート」は'92年ロゼシアターオープニングイベントとして、「新人演奏家と子どもたちのコンサート」のタイトルのもとスタートし、'93年からは「MAYコンサート」とタイトルを変え'06年には15回を迎え、出演者は143名にもものぼります。

今年は、富士市制40周年の記念の年にあたることから、MAYコンサートスペシャル「華」を開催致しました。開館5周年記念(平成10年)、開館10周年記念(平成15年)にも開催され、今回が3回目となりました。2日間に渡ったコンサートは、盛況のうちに幕を閉じ、出演者の成長ぶりうかがえました。これを機に、今回のMAYコンサートスペシャル「華」と「MAYコンサート」のあゆみを振り返ってみようと思います。



「ティアナ号」の贈りものから「名残りの小袖」「弥次喜多道中夢枕」「Memory ロゼシアターのクリスマス★キャロル」へ

(一)市民ミュージカル「春への出発」ティアナ号の贈りもの

●初めての市民ミュージカル
富士市において、民間の企画で作られた最初のミュージカルは、「春への出発 ティアナ号の贈りもの」でした。
このミュージカルは、平成六年十二月ロゼで公演され、ある種の衝撃を富士市に与えました。ミュージカルはプロドウェイや東京等で演じられるごく都会的なものだと思っていたのが、市内の若者や子供・主婦でも参加できるものであることが証明されたからです。

●「ティアナ号」の贈りもの上演の中核は東京の人

「ティアナ号」は松野泰子氏が実行委員長、脚本は「フナトキ木から下りてこい」の小松幹生氏、演出は地人会の木村光二氏、客演は俳優の岡田豊等、音楽は初め林哲司氏に依頼、美術・照明等このミュージカルの中核部は東京の人たちが占めていました。
出演者スタッフの大部分はオーディション等を経て選ばれた市民で、そういう意味では市民中心の立派なミュージカルでした。

初めてのミュージカルですから、東京のプロを中心にごく安全策をとったのです。創作支援会のバックアップ、企業の寄付等があったにせよ、出費がかさんだろうと推測します。
八月に初稽古、五ヶ月の練習期間で作った舞台は、エネルギーに満ちた感動的なものでした。このミュージカルが市民ミュージカルの出発となったのです。

(二)市民創作ミュージカル「新曽我物語」名残りの小袖

●ロゼ創立五周年記念創作ミュージカル
次のミュージカルは、市民創作ミュージカル「新曽我物語」名残りの小袖でした。
これは、ロゼの五周年を記念して企画されたもので、平成十年十月、中ホールで四回公演を実現しました。

富士市少年少女合唱団のオペレッタ「お姫様の出発」の脚本や、創作能「赫夜」の台本を担当したためか、私に脚本の依頼がありました。
まず、運営委員長河野勝義氏のもと、話し合いの結果、市民中心に作ることに、題材を「曽我物語」にすることが決まりました。
残念ながら、演出家だけは専門家に依頼することになりました。



「弥次喜多道中夢枕」より

●演出家三浦克也氏作曲家海田次朗氏
沼津に音楽事務所を開いている人から紹介されたのが三浦克也氏でした。
はじめ、オーケストラをバックにやりたいとの考えもありました。しかし、オーケストラでは小まわりがききません。そこで、音楽は主旋律にコードがあれば演奏できるジャズグループに依頼することになりました。
こうして、「ティアナ号」の音楽を担当した市内在住のジャズピアニスト、海田次朗氏が選ばれたことになりました。

●市民が協力して作った創作ミュージカル
それぞれの領域で活躍中の市内在住の人々に、スタッフとして協力を仰ぎました。以後、これらの人々が中心となって、富士市ミュージカルの基礎を作ることになります。
演技指導には市内の演劇人、鳥居章彦

野草望月晴雄、ダンスでは、細木マリ、鍋田美江、日舞では、泉裕紀、歌唱指導では、辻村典枝、渡辺静香、仁藤里枝の諸氏が中心となりました。

●ロゼ職員協力：百人を超える出演者

ロゼの職員は、舞台監督・照明・音響・大道具製作等に関わりました。殊に練習計画を立て、スムーズに運営する事務は、大変だったのではないかと思います。

出演者は、オーディションで選びましたが、応募者には子供と女性が多く、脚本を書き直す必要もありました。
百人を超える合格者の中には、ダンスの不得意な人も多く、はじめの稽古では、さぞどうなることやらと不安になったものでした。人数が多かったため、海空グループに分けて各々二回ずつの公演となりました。

(三)東海四〇〇年祭記念「弥次喜多道中夢枕」Memory ロゼシアターのクリスマス★キャロル

●「弥次喜多道中夢枕」Memory ロゼシアターのクリスマス★キャロル

ロゼでは、ミュージカルの火を消さないため、小中高生を中心とするサマー・ミュージカルスクールを実施してきました。
その積み重ねの中から、平成十三年十二月には、東海四〇〇年祭にエントリーして、「弥次喜多道中夢枕」をロゼ主催の創作市民ミュージカル第二弾として公演しました。八十人以上の出演者とスタッフ約五十人、ロゼ職員の全面的バックアップがありました。二グループの計四回公演となり、いずれも満席の盛況でした。

その後、シアター・ジャパンのロゼ公演「H A N D I N H A N D」に市民が共演したり、サマー・ミュージカルスクールも継続されてきました。
平成十八年十二月には、富士市制四十周年を記念して、「Memory ロゼシアターのクリスマス★キャロル」が、約一年の練習を経て上演されました。脚本は三浦克也氏、過去のロゼ公演ミュージカルの場面をつなぎ合わせ、一つの物語に仕立てたものでした。三グループが各二回、計六回公演を試み、約三千人の来場をみました。これは、大変な成果だったと思います。

これらの出演者の中には、ロゼのミュージカルにほとんど全部参加している人もいますと聞きます。また、この中からプロの劇団に合格して活躍している人もいますということになります。

●市民が中心になってミュージカルを作ってみませんか

このようにミュージカルが市民に根付きつつあるのが現状です。
しかし、そろそろロゼのお世話にならないで自分たちでグループを作りミュージカルを上演する時期が来ているのではないのでしょうか。

演出家がすべての領域に手出しをしなくても、ダンス・音楽等は別の人の指導でもよいのではとも思います。演劇の演出が出来る人は、ミュージカルは演出できるのです。それには、大勢の人をまとめる中心人物が必要でしょう。その役を引き受け、真の市民ミュージカルを作る人が出てくることを期待します。



丸茂 湛 祥

略歴
日本画家、僧侶、元立正大学講師、元富士高校教諭
京都大学文学部哲学科にて宗教学を専攻。
卒業後、学校教育現場にて教鞭をとる。
京都大学在学中に日本画を学び数々の賞を受賞。
新興美術院理事
新興美術院展覧作品「中空構造」が文部大臣奨励賞を受賞
ほか市民文芸賞、県民文芸芸術祭賞を受賞
また、地域における芸術活動にも取り組み、地域伝統芸術を創造する傍ら、様々な芸術・文化活動への多大な貢献に対し、富士市文化奨励賞を受賞
平成5年11月～平成12年3月 富士市文化振興財団評議員
平成12年4月 富士市文化振興財団芸術委員に就任後、現在に至る。

チケットセンター
お色直し

Reform New ● Ticket Center

ご存知ロゼシアター1F中央部のロゼ・チケットセンターが、この度13年の流れを経て壁面の模様替え(お色直し)をいたしました。これまで「チケットセンター・情報コーナー」の特徴を活かした個性ある色彩を」と緑色を基調にした淡い新緑色の壁と木彫家具をベースに、落ち着いた感のある洒落た空間をイメージしていました。しかし十数年の歳月により染みやキズが目立つようになり、次第にロゼ・チケットセンターも薄暗い感じとなってきました。さらに毎日のように来館されるお客様にとって、公演内容やアーティストなど最先端時代の舞台芸術のチケットをお求めになる所がいつまでもパソコンの無かった当時のアナログ時代のままでは申し訳ありません。デジタル新時代に少しでも近づき最新技術で接客したいなどといった抱負を心得、ロゼ・チケットセンターのイメージを一掃し壁の色は明るいロゼの色彩を基調に「ホワイトピンク」といたしました。今後ともより良いお客様サービス・チケット販売の合理化を図り日々努力いたしてまいります。



Before



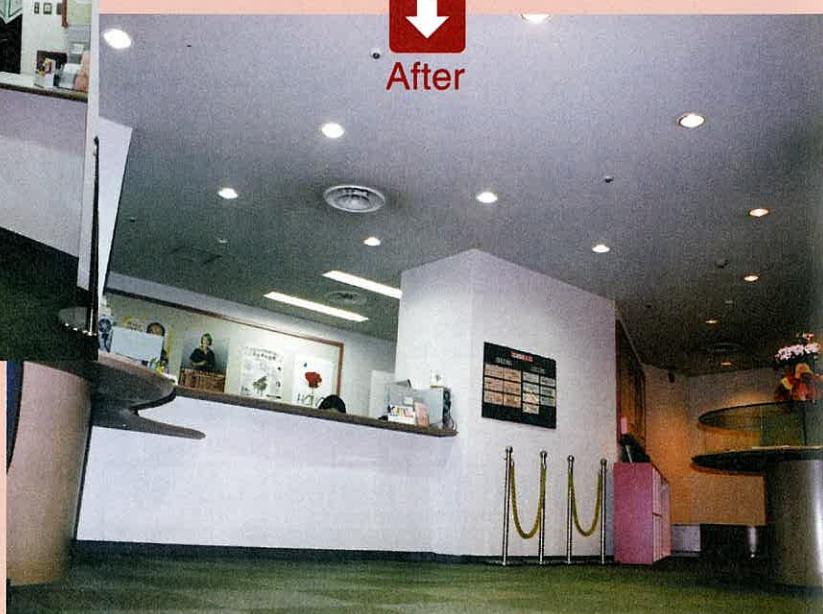
After



Before



After



誕生日や母の日、記念日などにチケットのプレゼントはいかがですか?
プレゼント用にラッピングサービスをいたしております。(無料)
ぜひお気軽にご利用ください。

Information from ROSÉ THEATRE

●ロゼシアターからのお知らせ

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法について

●ロゼ・チケットセンターで直接購入 (9:00~19:00)

ロゼシアター1階のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空いているお席の中から好きな席が選べます。

●ロゼ・チケットセンター電話受付で購入 (9:00~19:00)

ロゼ・チケットセンター0545-60-2500にお電話で受付(座席番号の指定はできません)のうえ、以下の方法でチケットをお受け取り。

【1】直接来店...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引替えください。

【2】郵送...チケット代金を郵便振替もしくは銀行振込でご入金(チケット代金+チケット郵送料)いただき、ロゼ・チケットセンターでご入金金が確認出来次第チケットをご送付いたします。

郵便振替:郵便振替口座 00840-0-130374

銀行振込:富士信用金庫本店 普通預金口座 0146337 ※いずれもロゼ・チケットセンターまで。

●プレイガイドで直接購入 ※取り扱っていない公演もございます。下記のプレイガイドでご購入ください。

■マルサン書店 沼津仲見世店 TEL.055-963-0350 10:00~20:00

■カワセ書店 富士宮原店 TEL.0544-24-7180 9:00~24:00

■ユニオンテラス富士宮店サービスカウンター TEL.0544-24-6777 (代) 10:00~21:00

●チケットぴあで購入

電話で予約購入 10:00~23:30

0570-02-9999 (音声認識予約)

スポーツ専用 0570-02-9977

演劇専用 0570-02-9988

クラシック専用 0570-02-9990

問合わせ専用 0570-02-9111

各店舗で直接購入 10:00~23:30

0570-02-9999 (音声認識予約) ※発売初日は12:00~

10:00~23:30 ※発売初日は12:00~

10:00~各店営業終了時まで

直接お店で購入

ロゼシアターオリジナルグッズ発売中!!

ロゼシアターでは、4月より新しいオリジナルグッズ「和手ぬい」を販売して

います。昨年製作したオリジナル扇子同様、富士市の象徴「富士山」と「か

ぐや姫」をデザインしたものです。

1枚500円で好評発売中。プレゼントやお土産にどうぞご利用ください。

プレゼント用包装も承っております。

富士市文化会館

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

チケット

「にかいのおんがきにかかろ」
旧字体の「櫻」という漢字を分解するところ読める。
映画「男はつらいよ」の中で、妹さんに想いをよせる博
を例え、寅さんは「隣の女が気にかかると」洒落た。
春本番、穏やかな陽気に誘われて、寅さんながらぶら
り入旅もまた興、風の向くまま、花
は何処までいったやら。桜前線北上中。

編集後記



市民参加レポート
クラシック音楽が紡ぐステキな世界
大澤徹訓レクチャーコンサート
スペシャルプログラム
三月九日に行われた「クラシック音楽が紡ぐステキな世界」大澤徹訓レクチャーコンサート。ここ最近のクラシックファンの火付け役ともなった人気コメンターのだめカンタービレの音楽監督取材協力、公式「Society」CD Bookの解説を行っている大澤氏が、「だめカンタービレ」の中に登場する楽曲を中心に、フジリスティックの演奏とともにクラシック音楽をわかりやすくレクチャーしてくださいました。
またレクチャーコンサートの前には、スペシャルプログラムとして、大澤氏が作曲した「青葉台小学校校歌」開校の歌」を青葉台小学校六年生九十九名が、そして富士市に伝わるかぐや姫伝説をモチーフとしたオペレッタ「お姫様の出立」から「歩き始めよう」「デーマン」出発、を富士市少年少女合唱団が披露いたしました。満席となった会場に響き渡る子供たちの伸びやかな元気いっぴきの歌声、そしてフジリスティックの華麗な演奏に包まれたこの日のロゼシアター中ホールは、まさに「クラシック音楽が紡ぐステキな世界」でした。

プレゼントクイズ

6月9日(土) 怪談「牡丹燈籠」で主演する女優は?漢字で答えてね!「○○○○」

プレゼント1 「新日本フィルハーモニー交響楽団」
2007年7月9日(月) 公演チケット 10組20名様

プレゼント2 レストラン「ロゼ」御招待券 2組4名様

プレゼント3 「錦織 健」サイン色紙 2名様

プレゼント4 「ふじ寄席」サイン色紙 2名様(桂 三枝、春風亭 小朝)

応募方法/添付はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、性別、クイズの答え、希望するプレゼント名(いずれか1つ)、本誌に対するご意見、ご感想をお書きのうえ、50円切手を貼り郵送してください。(平成19年6月15日消印有効)
なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にさせていただきます。

休館日のお知らせ ●5月21日(月) ●7月2日(月)・17日(火)

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◆公演情報 ◆施設の空き状況 ◆交通情報 ◆メールマガジン配信など



Flash Back

ロゼシアター主催事業 (2006年12月~2007年2月まで) フラッシュバック06→07

ロゼシアター主催(共催)事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

12/8(金)
ディズニー・オン・クラシック
~まほうの夜の音楽会~



・自分を信じることを、夢を作り自分を見つめ直したいと思いました。
・この音楽会に来て良かったです。すごく感動しました。「自分を信じて」このメッセージは私もすごく大切にしている言葉で、今回のテーマは本当に素晴らしいと思います。素晴らしいステージをありがとうございます。
・今日この演奏を聴くことができて本当に良かったと思います。迫力のあるステージに感動しました。クラシックで見て聴くディズニーも最高ですね。

1/21(日)
錦織 健
魅惑のテノール・リサイタル



・さとうきび畑、花、素敵でした。声も清らかに伸びやかで、情景が浮かび良かったです。
・トークもありとても身近に感じました。また聴きたいです。これぞプロの歌声とピアノを聴かせていただきありがとうございます。また私の心のポケットに宝がひとつ増えました。
・改めて日本の歌のよさを再確認しました。とても良かったです。また第2部では、男性の色気も感じて素敵でした。

2/4(日)
仲道 郁代
「音楽の扉」最終回
音楽の都 ウィーン・ドイツ・オーストリア編



・耳に、心に優しく響く感じがして、清々しい気持ちになりました。ステキな午後のひと時をありがとうございました。
・大変パワーと勇気、優しさをいただきました。演奏者が話しながら演奏することの素晴らしさを実感し、良い経験となりました。
・わたしはピアノをならって、仲道さんのようにひけるようになりたいです。だからこれからもピアノをがんばります。

2/10(土)
おかあさんといっしょ
ぐ〜チョコランタンがやってきた!



・久しぶりに会った孫が楽しそうに公演を見ている姿をみて、その成長ぶりに涙が出ました。ありがとうございました。
・初めてみる実物の「ぐ〜チョコランタン」にとっても喜んでいました。ひざの上に立って手をたたいたり体を揺らしたりして見ていました。またお願いします。
・テレビで見ると違って、実物の大きさに驚いていました。最初は固まっていたのですが、次第に慣れていき、最後は一緒にしゃべっていました。また来てね!

2/12(月)
爆笑!お笑いネタ祭り
2007 in 富士
出演/博多華丸・大吉、小梅太夫、ふじいあきら、ヒライケンジ、アジア、若井おさむ



・いつもテレビで見ますが、やはり生で見ると一番ですね。また、機会がありましたらぜひ観て来たいです。今後も期待しています。
・テレビで見ると短い時間ですが、芸人さん一人当たりの出演時間が長くて、すごく体力いるんだなぁと感心しました。今まで知らなかった方もいますが、これからみなさん応援していきたいです。たくさん笑わせていただいてありがとうございました。